

公益社団法人 加賀青年会議所

創立55周年 記念式典 祝賀会





The Creed of Junior Chamber International

We Believe:

That faith in God gives meaning and purpose to human life;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won by free men through free enterprise;
That government should be of laws rather than of men;
That earth's great treasure lies in human personality; and
That service to humanity is the best work of life.

JCI綱領

我々はかく信じる：
信仰は人生に意義と目的を与え
人類の同胞愛は国家の主権を超越し
正しい経済の発展は
自由経済社会を通じて最もよく達成され
政治は人によって左右されず法によって
運営さるべきものであり
人間の個性はこの世の至宝であり
人類への奉仕が人生最善の仕事である

JCI Mission

To provide development opportunities
that empower young people;
to create positive change.

JCIのミッション(使命)

青年が積極的な変革を創造し開拓するために、
能動的に活動できる機会を提供する。

JCI Vision

To be the leading global network of
young active citizens

JCIのビジョン(理想)

若き能動的市民のトップ・グローバル・
ネットワークになる。

JC宣言

日本の青年会議所は
混沌という未知の可能性を切り拓き
個人の自立性と社会の公共性が
生き生きと協和する確かな時代を築くために
率先して行動することを宣言する

綱 領

われわれJayceelは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者 相集い 力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

創立55周年記念式典テーマ



いろいろな花がはなやかに咲き乱れる意から、各方面からすぐれた人物が多く輩出し、それとともに時代を画すようなすばらしい作品や業績が一時期にたくさん現れてにぎやかなことを表します。

我々、公益社団法人加賀青年会議所は、54年間脈々と受け継がれてきた崇高な志と熱い想いを次世代に受け継ぐと共に、これまで築いてこられた功績や歴史に深く感謝の意を表さなければなりません。

創立50周年の節目に発表した「加賀JC未来構想 まんなかが！」の具現化の歩みを止めることなく、更に磨きをかけ、改めて我々の存在意義と今後の方向性を示します。近年会員減少が囁かれている今だからこそ、創立55周年記念式典・祝賀会では、個性豊かな様々な蕾を集結させ、一斉に開花いたします。

55周年企画委員長 菅本勇氣

式次第

記念式典

- 黙祷
1. 式典オープニング
 2. 式典開会宣言
 3. 国歌斉唱
 4. JCソング斉唱
 5. JCI Creed唱和
JCI Mission並びにJCI Vision唱和
JC宣言文朗読並びに綱領唱和
 6. 54年間の振り返り
 7. 理事長挨拶
 8. 来賓、来訪JC紹介
 9. 加賀青年会議所歴代理事長及びシニアメンバー紹介
 10. 祝辞
 11. 祝電披露
 12. スポンサーJCへの感謝状、記念品授与
 13. 55周年加賀JC宣言 発表
 14. 式典閉会宣言

記念祝賀会

1. オープニングアクト
2. 開会挨拶
3. 来賓挨拶
4. 鏡開き
5. 乾杯挨拶
6. アトラクション
7. 中締め
8. 若い我等斉唱
9. 閉会挨拶

ごあいさつ



公益社団法人 加賀青年会議所
第55代理事長

奥野 貴浩

TAKAHIRO OKUNO

本年度、公益社団法人加賀青年会議所は創立55周年の節目を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様をはじめ行政、関係諸団体の皆様、そして創立以来、加賀の地で54年もの長きにわたり青年会議所運動に邁進してこられた多くの諸先輩方のおかげであると加賀青年会議所メンバーを代表し心より深く感謝申し上げます。

1965年、全国で307番目の会員会議所として創立された加賀青年会議所は、いつの時代も青年会議所の三信条である『修練・奉仕・友情』のもと『明るい豊かな社会の実現』という崇高な志を掲げ、愛する地域の発展や次世代を担う青少年のために熱い想いを持って運動を行い続けてまいりました。昭和から平成という時代を経て、令和という新たな時代を迎えるなか、これまで行ってきた運動のうねりを止めることなく次世代に継承していくことが我々の責務であると考えます。そして、社会環境が急速に変化している現在において、我々自らが変革することを恐れず、何にでも率先して挑戦するという確固たる気概と覚悟を持って行動することで、我々が理想とする地域の発展や明るい未来に必ずや繋がっていくと信じます。これまで連綿と紡いできた伝統を大切に、さらにより良き未来を見据えながら、地域と共により一層飛躍するため青年会議所運動に邁進していく所存であります。

最後に、創立以来これまで我々に対して頂きましたご厚情に感謝申し上げますとともに、今後も皆様方より我々の運動にご理解とご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

開催にあたり



公益社団法人 加賀青年会議所
55周年実行委員長

吉田 有志

YUJI YOSHIDA

1965年、明るい豊かな社会の実現を目指し、加賀青年会議所が創立されました。創立55周年を迎えるにあたり、永きに渡ってご支援を頂いております地域の皆様に、そして高い志を掲げ青年会議所運動に取り組み今日の礎を築いてこられた先輩諸兄姉の皆様に、心より感謝申し上げます。

創立55周年記念式典・祝賀会のテーマは「百花繚乱」と致しました。「百花繚乱」はいろいろな花が咲き乱れること、転じて、秀でた人物が多く出て、優れた功績がたくさん現れることも意味します。この55周年を機に、たくさんの個性豊かな人財が集い、その個性を一斉に開花させ地域に明るさや豊かさをもたらす、そんな想いを込めました。

今後とも地域の皆様から期待され、信頼される存在であり続けられる様に、そして我々が愛するこのまちがさらに明るく豊かになる様に。今回発表をさせて頂く55周年の新しい指針に沿って、多くの人々との間に共感を育み、地域の未来を創るアイデアの実践に取り組んでまいります。

最後になりますが、創立55周年記念式典・祝賀会に際し多くの皆様にご参加、ご協力を頂きましたことに心より感謝を申し上げご挨拶とさせていただきます。この度はありがとうございました。

祝辞

加賀青年会議所の創立55周年を迎えられますことを心よりお祝い申し上げます。

加賀青年会議所の皆様方には、より良い社会づくりのため「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、日々ご尽力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。また、昭和40年の発足から今日まで、若者のリーダーとして地域に根ざした多彩な活動に熱心に取り組み、地域の発展に大きく貢献してこられたご努力に対して深く敬意を表します。

平成が終わり令和という新しい元号となりました。平成の30年間は、バブル経済の崩壊による長期不況、デフレーションの時代であり、世界的な経済危機は加賀市の産業基盤にも大きな影響を及ぼしました。さらに少子高齢化や人口減少など、大変厳しい状況が続いております。

「米百俵の精神」という有名な逸話があります。幕末の貧乏な長岡藩が支援された百俵の米をあえて学校開設の費用にあてることで「明日の一万、百万俵となる」としたように、この現状を打破するために一番大切なことは人材育成であると考えます。

加賀青年会議所におかれましても、これからの地域社会を牽引し、常に時代の先を行く若きリーダーの育成に益々ご精励いただき、果敢な行動力と卓越したリーダーシップで加賀市の将来を切り拓いてくださいますことを期待しております。

結びに、青年の真摯な情熱を結集した「加賀青年会議所」今後の益々のご発展と会員の皆様方の更なるご活躍ならびにご健勝をお祈り申し上げ、御祝の言葉といたします。



加賀市長

宮元 陸 様

RIKU MIYAMOTO

祝辞

今年5月に新しい令和の時代がスタートしました。公益社団法人加賀青年会議所が創立55周年という大きな節目をその令和元年に迎えられることをシニアクラブ会員を代表して心よりお喜び申し上げます。

昭和40年に加賀青年会議所が発足し55年間、代々の歴代理事長のもと地域において若さと行動力によってさまざまな活動を続けられてきたことに改めて敬意を表したいと思います。

戦後、経済発展と一億総中流といわれた昭和の時代からバブルの崩壊による失われた30年とも格差の時代ともいわれた平成に変わり、そしてこの令和の時代はAIの発達などによりこれまでよりさらに変化の激しい時代になると思われます。また少子高齢化や人口減少は確実に進むことがはっきりと予測されています。それぞれの時代の中で加賀青年会議所は地域に求められる事業を展開し、この加賀市にとって今やなくてはならない存在になってきているように思われます。

今後とも「加賀JC未来構想」をかかげた加賀青年会議所がこれまでの歩みを止めることなく、様々な地域の課題に取り組み加賀の未来のために力強く貢献していかれることを期待しております。そして今やシニアクラブのほう协会会员数が多くなってきているのですが、現役メンバーの減少などの対策には我々シニアクラブもできるだけ協力したいと考えています。また今後の加賀青年会議所の発展に対しても少しでも力になれるようシニアクラブとして応援していきたいと思ひます。今後の益々のご活躍を祈念してお祝いの言葉といたします。



公益社団法人 加賀青年会議所
シニアクラブ会長

萬谷 正幸 様

MASAYUKI YOROZUYA

加賀JC 未来構想 まんなかが！

『加賀JCの未来構想 まんなかが！』では
加賀の理想像を「個性的な魅力が溢れ未来に希望を持てるまち」とし、加賀JCが地域の様々なひととひとを繋ぐ世代、地域、組織の架け橋としてハブ役として地域の様々な志を同じくする方々と共に手を取り合い加賀ブランドの確立を目指してまいりました。
JCの三信条である友情、修練、奉仕を通し青少年には統一事業を加賀ブランドの確立をテーマとした地域活性化事業を実施し未来に希望を持てるまちづくり、ひとづくりを目指してまいりました。



2014

平成26年

スローガン 発信せよ！加賀の未来創造！



第50代理事長
萬谷 浩幸
HIROYUKI YOROZYU

年初会員数 58名

2014年度 加賀JCの活動

未来構想初年度となる本年は、地域の関係諸団体とのハブを確立すべく各地域の青年団体と記念事業を実施。また青少年事業では『創造する力を育む』事を目的に、こども達が自らお茶を点ててもてなす大茶会を行いました。



50周年記念式典



50周年記念事業
ALL KAGA メッセ 2014



統一事業 KAGAわくわく大茶会



3分間スピーチ



50周年アワード



クリスマス家族交流会

2015

平成27年

スローガン 光り輝く未来のために 剛毅果敢！加賀JC！



第51代理事長
出島 良彦
YOSHIHIKO DEJIMA

年初会員数 48名

2015年度 加賀JCの活動

同年閉校が決まった菅谷小学校を貸し切り市内小学生を集め、ペイントアートを行いました。地域活性化事業では、金沢市近江町において、加賀の様々な体験にちなんだパンフを作成、配布。またJCI世界大会金沢大会が行われ加賀JCとして加賀の幸にちなんだふるまいブースの出展しました。



地域活性化事業 エクスぺリエンス加賀



統一事業 光り輝け加賀っ子プロジェクト



第33回加賀郷土かるた取り大会



JCI世界会議金沢大会



会員拡大 JCゲーム



メンバー交流アワード



第52代理事長
山畑 秀徳

HIDENORI YAMAHATA

年初会員数 46名

2016年度 加賀JCの活動

加賀市社会福祉協議会との災害時における協力協定を結び、有事の際にJCのネットワークを用いて何ができるのか模索しました。事業以外では、第1回となる加賀温泉郷寛平ナイトマラソンが開催され、市内青年団体と共に実行委員会を立ち上げ、ハブ役としての役目を強く意識する一年となりました。



統一事業 Let's Go! ダンボールワールド！
～みんなで作る未来の加賀～



地域活性化事業
加賀東谷の暮らし体験モニターツアー



第1回 加賀温泉郷寛平ナイトマラソン



JC大学 リーダー資質向上研修



加賀市社会福祉協議会との災害時の協力協定



研修タイム 3分間スピーチ



第53代理事長
橋川 正一郎

SHOICHIRO HASHIKAWA

年初会員数 41名

2017年度 加賀JCの活動

北前船が日本遺産として認定された本年、橋立地区に焦点を当て、有志による協議会を立ち上げ、地元の方々の指導の基、散策マップを製作しました。また青少年事業では、柴山潟に子ども達が製作したイカダを浮かべ創造する力、何事も困難があっても乗り越える力を育む事業を行いました。



地域活性化事業
加賀ブランド創出プロジェクト



統一事業 かがり子冒険王は君だ！



教育アワー こどもの明るい未来の為に



JC大学 魅せるJC！志を掲げ
混沌の時代を駆け抜ける！



会員拡大 加賀JC説明会



卒業式での100%例会達成



第54代理事長
吉田 有志

YUJI YOSHIDA

年初会員数 37名

2018年度 加賀JCの活動

地域事業では、ユニバーサルミュージックの協力の基、市民の方と共にGreeeeNあいうえおんがくオリジナルダンスムービーを作成し、発信しました。また本年いしかわコンファレンスin加賀が開催され、県内外から多くのJCメンバーにお越しいただきました。



地域活性化事業
加賀温泉郷あいうえおんがく



統一事業 殿様救出大作戦
～魔導師バトロンを封印せよ～



第34回わんぱく相撲全国大会



第48回いしかわコンファレンスin加賀



KAGA青年サミット



MAKJC合同例会アワー
災害対策の在り方について

少子高齢化、人口減少、地域産業の衰退など様々な地域課題



50周年

加賀 JC 未来構想 まんなかが！

加賀の理想像である個性的な魅力に溢れ、未来に希望を持てるまちの実現を目指し、加賀の様々な世代、地域、組織を巻き込みながら事業を通じて、加賀を見つめなおし、他にはない誇りに思える個性、「加賀ブランド」の確立に向けて行動していく。



55周年

加賀JC宣言

加賀維新の先駆けとなれ！

青少年育成
領域

地域活性化
領域

加賀に住む人々と共感を育み、
連携をしながら事業を展開していく。



加賀に住む人々に共感が広がり未来のための多様な行動が
生まれ展開されていく。



加賀の未来のために 多様な行動を起こす人々が 溢れるまち



加賀JC宣言

加賀維新の先駆けとなれ！

日本が世界有数の大国へと成長を遂げた契機、明治維新。
欧米諸国の脅威のなか、次々と襲いかかる困難にひるむことなく立ち向かった
国の未来を憂う青年の行動が、その覚悟が明治という新たな時代を切り拓いた。
令和という新たな時代の始まりに明るい豊かな加賀の未来を切り拓くために
私達もまた覚悟を持って宣言する。

加賀に住む人々との間に共感を育み、地域の**未来を創るアイデア**の実践に取り組む。

青少年育成領域

青少年の地域を知り協力し**発想する力**を育む。
地域を知り、その知識を活かし地域の人々や仲間と協力しながら
発想する力を事業を通じて養う。

地域活性化領域

地域の**未来を創るアイデア**を実践し課題の解決に取り組む。
地域の状況を把握し特徴をうまく活かし、**地域の未来を創るアイデア**の実践を
事業を通じて取り組むとともに人財育成にも取り組む。

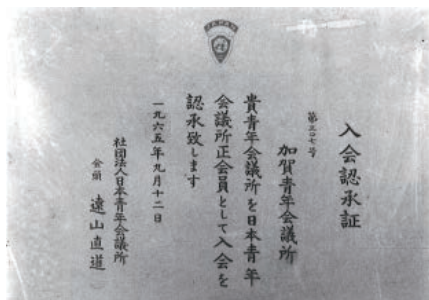
地域の状況を把握し特徴をうまく活かし、加賀に住む人々と**共感**を育み
連携しながら**未来を創るアイデア**（地域の内外から見つける。自ら生み出す）の
実践に先駆けて取り組む。また青少年にはその基礎を養っていただく。
そして私達の活動が起爆剤となり地域に加賀の未来のための行動が広がっていく。

加賀の理想像

加賀の未来のために多様な行動を起こす人々が溢れるまち

加賀の未来のためにアイデアをもって行動を起こす人々が
溢れるならば、この加賀は力強く進んでいくことが出来るはずである。
そして加賀の未来のために行動を起こす、また応援しようとする人々が
この加賀に溢れ、未来につながる多様な活動が展開されていけば
どのような社会の変化が起きようとも力強く加賀は発展していくはずである。
それが私達の目指す加賀の未来である。

加賀青年会議所のこれまでの歩み



1965. 設立総会

1966. 加賀JC認証伝達式

1965年〔昭和40年〕 初代理事長 中越 良隆

1966年〔昭和41年〕 第2代理事長 吉田 豊彦

1967年〔昭和42年〕 第3代理事長 矢田松太郎
スローガン JCマンはサロンから飛び出せ

1968年〔昭和43年〕 第4代理事長 小島 一夫
スローガン 社会開発のエネルギー

1969年〔昭和44年〕 第5代理事長 楠沢 孝久
スローガン 行動しよう

1970年〔昭和45年〕 第6代理事長 三谷 峻平
スローガン 加賀市に於ける最適環境に挑戦しよう

1971年〔昭和46年〕 第7代理事長 松平 泰明
スローガン 激動する1971年に対処しよう

1972年〔昭和47年〕 第8代理事長 楠沢 幸治
スローガン 社会と人間との開発をめざして

1973年〔昭和48年〕 第9代理事長 打本 弘喜
スローガン 市民と共に明日の加賀市の街づくりを考えよう

1974年〔昭和49年〕 第10代理事長 森 陽一
スローガン 加賀市の省資源開発による住民福祉の先駆けを果たそう

1975年〔昭和50年〕 第11代理事長 吉田 博示
スローガン J C で示せ規律ある若さと行動力

1976年〔昭和51年〕 第12代理事長 田畑 孝義
スローガン 見直す原点、養う自立、
今こそ示せ 真のJC

1977年〔昭和52年〕 第13代理事長 竹野 茂
スローガン 自治の信奉 果敢な実践
JCが築く 郷土加賀市

1978年〔昭和53年〕 第14代理事長 栄枝重一郎
スローガン JAYCEEの豊かな創造と改革する勇氣
そこから生まれる新しい社会

1979年〔昭和54年〕 第15代理事長 楠沢 進
スローガン ふれあう心に 連帯する市民
築こう我等の豊かな加賀市

1980年〔昭和55年〕 第16代理事長 岡村 幸永

1981年〔昭和56年〕 第17代理事長 正木 貫一
スローガン 燃やせ情熱 育てよ文化
おこそう明日への行動

1982年〔昭和57年〕 第18代理事長 大和 謙市
スローガン 社会・企業・家族からの信託に応え
今、起こそう行動、遂げよう自己の変革

1983年〔昭和58年〕 第19代理事長 萬谷 正幸
スローガン もとう自觉 はかろう結束
創ろう新しい時代の運動を

1984年〔昭和59年〕 第20代理事長 丸谷誠一郎
スローガン 勇氣ある挑戦と自らの変革
21世紀に向け 今我ら20才の出発

1985年〔昭和60年〕 第21代理事長 北川 信夫
スローガン 見つめよう自らを 問いかねよう真のリーダーを
果たそう人間的資質の向上

1986年〔昭和61年〕 第22代理事長 吉田 真啓
スローガン 燃やせ情熱 おこそう行動
愛でかたろう JC わがまち

1987年〔昭和62年〕 第23代理事長 表 修司
スローガン 勇氣ある挑戦 今 示せ 加賀のこころを

1988年〔昭和63年〕 第24代理事長 新家 康三
スローガン 新たなる感性の拡がり
創ろう加賀のアメニティー

1989年〔平成元年〕 第25代理事長 東野 哲郎
スローガン 今、発想新時代へ” 加賀に生かそう
われら青年の夢

1990年〔平成2年〕 第26代理事長 坂ノ下哲朗
スローガン 心に翼と行動力 ほとばしる情熱 抱こう夢

1991年〔平成3年〕 第27代理事長 吉田 久男
スローガン 素敵な加賀のまちづくり
開け我等の未来のページ

1992年〔平成4年〕 第28代理事長 東野 昭宏
スローガン 創造しよう豊かな未来
築き上げよう感動に日々

1993年〔平成5年〕 第29代理事長 小中出佳津良
スローガン 時代の風をとらえ 大きく鳴らせ若きの響き
共に創ろう町の顔

1994年〔平成6年〕 第30代理事長 桂田 義隆
スローガン 時代を翔ける “波頭” “でありたい

1995年〔平成7年〕 第31代理事長 吉田 貴
スローガン “愛と挑戦” 幕進 ‘95

1996年〔平成8年〕 第32代理事長 中村 和重
スローガン 元氣一番、加賀JC

1997年〔平成9年〕 第33代理事長 守岡 伸浩
スローガン はじめよう笑顔から めざそう美しい地球へ

1998年〔平成10年〕 第34代理事長 元谷 豊
スローガン 思いやりの心、豊かな心、目指そう心の時代

1999年〔平成11年〕 第35代理事長 竹内 誠一
スローガン 逃げない勇氣、清廉な気概、
果たそう未来への責任

2000年〔平成12年〕 第36代理事長 深田 健
スローガン 活かせ！己（いのち）

2001年〔平成13年〕 第37代理事長 中川 敬雄
スローガン つなげよう未来へ 創ろう大きなネットワーク

2002年〔平成14年〕 第38代理事長 坂本 博胤
スローガン 歩み出そう共に 創ろう夢多き時代

2003年〔平成15年〕 第39代理事長 新宅 範康
スローガン JC進化論 今こそ創ろう新しき「価値」

2004年〔平成16年〕 第40代理事長 向出 剛一
スローガン 熱くなれ！みんなで描く『未来予想図』

2005年〔平成17年〕 第41代理事長 田中 和義
スローガン 出逢え 総発て かがもん！

2006年〔平成18年〕 第42代理事長 下荒 隆晴
スローガン 「かがもんの魂」 地域に夢を 自分に自信を！

2007年〔平成19年〕 第43代理事長 山本 善光
スローガン かがやけ、かがもん！ 未来のために

2008年〔平成20年〕 第44代理事長 坂下 和成
スローガン 研ぎ澄ませ！ “かがもん魂”

2009年〔平成21年〕 第45代理事長 高野 宣也
スローガン 切り開け新たなる道を 突き進め！ “かがもん魂”

2010年〔平成22年〕 第46代理事長 下口 智徳
スローガン かがもんよ 大志を抱け！ 今こそ行動のとき

2011年〔平成23年〕 第47代理事長 坂井 弘信
スローガン 我らが創り繋ぐ未来 ところが通う輝く地域へ

2012年〔平成24年〕 第48代理事長 田中 宏和
スローガン 光り輝け！ 加賀JC！

2013年〔平成25年〕 第49代理事長 山口 尚彦
スローガン 夢と希望が溢れる 我が地域加賀へ
新たなる かがもんの挑戦

Member List

青木 和成 AOKI KAZUNARI
(株)若

上野 哲男 UENO TETSUO
上野哲男司法書士事務所

上野 優介 UENO YUSUKE
IROHA合同会社

岡田 洋介 OKADA YOSUKE
(有)光パックス石川

奥野 貴浩 OKUNO TAKAHIRO
(有)奥野モータース

河上 雄輔 KAWAKAMI YUSUKE
ソニー生命保険(株)

川向 尊 KAWAMUKAI TAKASHI
(有)川向電機商会

北村浩太郎 KITAMURA KOTARO
料亭 明月楼

小新 知治 KOSHIN TOMOHARU
(株)マルキ

小林 寛人 KOBAYASHI HIROTO
(株)ホテル・アローレ

島 大助 SHIMA DAISUKE
かに 荒磯料理 民宿「志麻」

庄田 圭 SHODA KEI
(株)プロフーズ

菅本 勇氣 SUGAMOTO YUKI
(株)スガモトテント

高田 泰裕 TAKADA YASUHIRO
(株)高田鉄工

辰川 篤志 TATUKAWA ATSUSHI
(株)タツカワスポーツ

田中 大健 TANAKA DAIKEN
(有)広信不動産

辻 大輔 TSUJI DAISUKE
(株)辻酒販

中村 綱 NAKAMURA KOH
割烹 加賀

中谷 崇 NAKAYA TAKASHI
(有)ナカテック

鍋谷 崇嘉 NABETANI TAKAYOSHI
(株)はじめや

西川 峻石 NISHIKAWA SYUNSEKI
(株)エスコ

濱田 香 HAMADA KAORU
濱商

福村 吉雄 FUKUMURA YOSHIO
(株)フクムラ

前田 拓真 MAEDA TAKUMA
(株)加賀リビング

前畑 圭佑 MAEHATA KEISUKE
(有)前畑鉄工所

宮竹 廣之 MIYATAKE HIROYUKI
アップライム(株)

宮竹 康弘 MIYATAKE YASUHIRO
ミヤファーム

矢田郷和敬 YATAGO KAZUTAKA
(有)矢田郷商店

吉田 洸市 YOSHIDA KOICHI
(株)フジセイカ

吉田 久彦 YOSHIDA MASAHIKO
森の栖リゾート&スパ

吉田 有志 YOSHIDA YUJI
吉田屋 山王閣



Junior Chamber International KAGA
公益社団法人 加賀青年会議所

